

Big Challenge

アニュアルレポート2008

CATERPILLAR[®]

A yellow Caterpillar bulldozer is shown in a desert environment, pushing a large pile of sand. The bulldozer is positioned on a sand dune, and its blade is visible, pushing the sand forward. The background shows a vast, flat desert landscape under a clear blue sky. The bulldozer has "CATERPILLAR" written on its side. The overall scene conveys a sense of a major engineering or construction challenge in a harsh, arid environment.

キャタピラー社にとっての大きな挑戦: 混乱を呈する世界市場でいかにして競争力を維持し続けるか?

その答えは: 真にグローバルなキャタピラー社として歩み続ける。世界的な発展をサポートする産業におけるキャタピラー社の高い知名度を活用する。先進の技術、製品、およびサービスを、広範かつバランスの取れた状態で組み合わせ提供する。そして最も重要なことは、ビジネス全体にわたってレベルアップを追求するとともに、各自のすべての行動をお客さまの視点で見据えることです。

表紙:

サウジアラビアのネフード砂漠で、全長2,400キロの鉄道路線の建設工事を行うCat D9Rブルドーザ。
13ページに掲載

この資料は電子フォーマットでのみ利用可能です。

このドキュメントのご利用方法:

- 各ページ上部のナビゲーションを使用して目的のセクションに移動するか、次ページ/前ページの矢印を使用します
- 目次をクリックします(3ページ)
- キーボードの矢印キーを使用します
- 左クリックすると次のページに移動し、右クリックすると前のページに移動します(全画面表示モードの場合のみ)
- ロールオーバー をポイントすると詳しい情報が表示されます

目次



石油およびガス開発 での動力の提供

ロシアおよび世界各地

業界のリーディング・カンパニーであることと、世界各地に拠点を持っていることは、混沌とした世界経済において高い競争力となります。キャタピラー社は、石油およびガス産業に関する専門知識と経験、車両の設計と耐久性、優れたディーラーとサービスを持っており、これらの優位性は世界各国で業界のリーディング・カンパニーとして活動を展開していくための原動力となっています。

ガス圧縮、坑井管理、石油とガスの生産、掘削に関するキャタピラー社の製品とサービスは、世界中のあらゆる地域での調査および生産、パイプライン建設、およびその他の石油/ガス関連インフラストラクチャ・プロジェクトをサポートすることができます。ロシアでは、キャタピラー製品、エンジン、発電設備、Solar™ ガス・タービンおよびガス・コンプレッサは、ロシアの石油およびガス資源の長期的な開発に不可欠なものとなっています。ロシア北部のヤマル半島は、現在開発中の主要なガス生産地域で、全長1,100キロのヤマル・ウフト・パイプラインの建設も進められています。





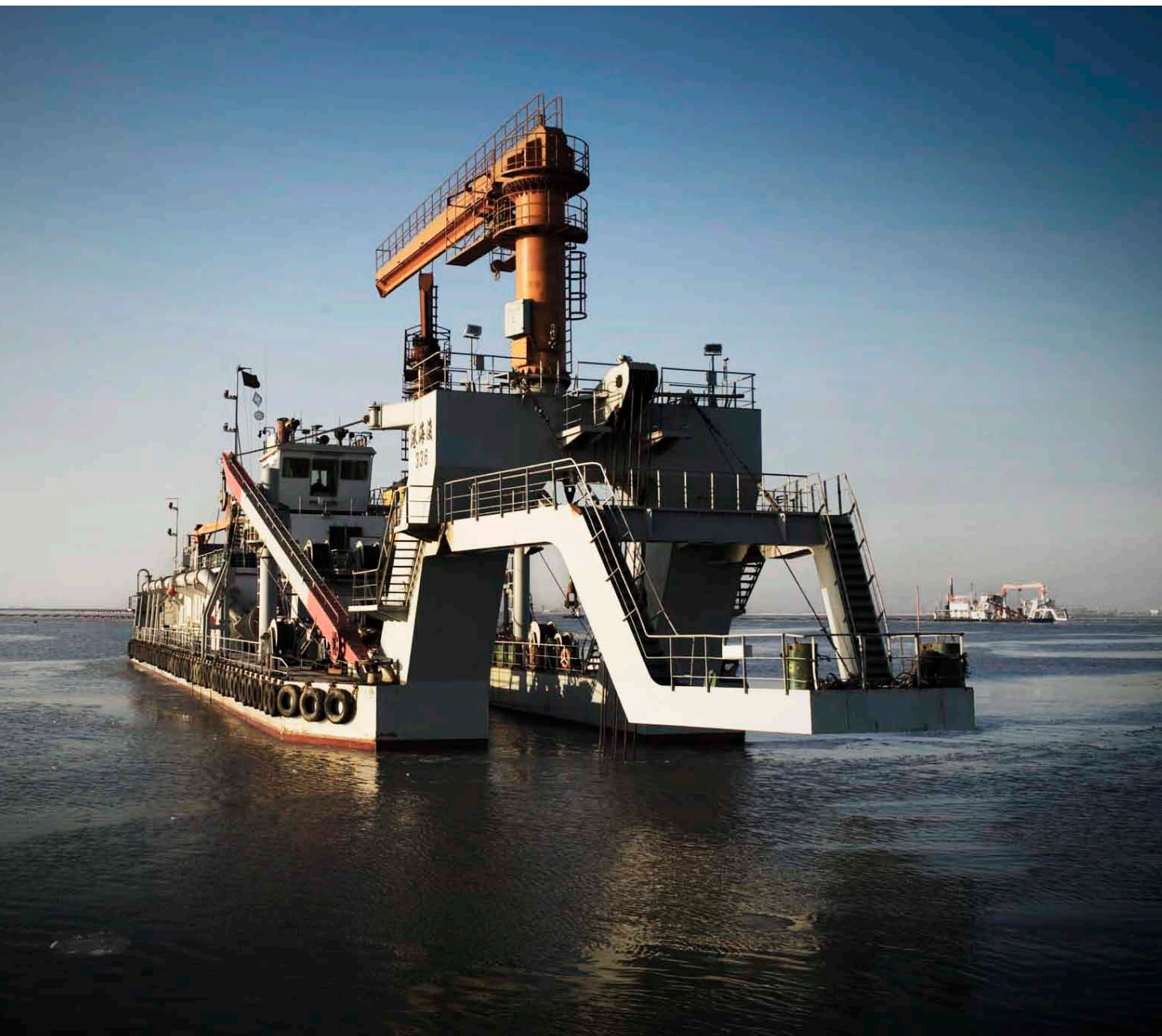
経済成長に向かう 滑走路

米国イリノイ州シカゴ

シカゴのオヘア国際空港は、世界で最も混雑が激しく、最も遅延が発生する空港です。キャタピラー製品は、空港の効率改善に向けた計画であるオヘア空港近代化プロジェクトで重要な役割を果たしました。

近代化プロセスでは、滑走路の追加、その他の滑走路の延長または廃止、および新しいターミナル施設の建設が求められました。この長期プロジェクトの完成後には、全面的な遅延が79%、天候関連の遅延が95%削減され、195,000の新しい雇用が生まれ、180億ドルの追加経済効果があると見込まれています。

キャタピラー社のお得意様であるT.J. Lambrecht Constructionは、既存の滑走路の1つを延長するための大規模なグレーディング・プロジェクトを受注しました。この建設業者は、現地のキャタピラー社のディーラーであるPatten Industriesによるサポートを受けて、各種車両を使用してこの近代化プロセスの主要な部分を2008年後半に完成させました。



世界各国の港湾能力の増強

中国の港湾と水路

国際貿易により、港湾建設に関係する浚渫(しゅんせつ)工事における需要が増大しており、この傾向は特に中国で顕著です。港湾能力の増強は、世界中に発展(仕事量の増加、貿易量の増加、経済の成長)をもたらす国際的な輸送網において非常に重要です。

キャタピラー・マリン・アジア・パシフィックとキャタピラー社のディーラーであるWesTrac China Ltd. (WTC)とLei Shing Hong Machinery (LSH)は、中国の浚渫市場において積極的に活動を展開しています。IHC MerwedeなどのメーカーやShanghai Dredging Company、Changjiang Waterway Bureau、およびChangjiang Estuary Waterwayなどの建設業者にとって、優れた浚渫性能を得るためには優れたエンジン技術が必要となります。キャタピラー社の船用エンジンはこの要件を完璧に満たすことができます。WTCはキャタピラー社製エンジンを23の浚渫業者に販売し、LSHは約40隻の船舶にキャタピラー社製エンジンを供給しました。



高性能なキャタピラー社製船用エンジンは、粘土質、締固め砂質、岩石質で浚渫作業を行うための切削装置を駆動できます。



浚渫業では、プロジェクトの目的と場所に応じてさまざまな種類の船舶を使用します。



浚渫によって掘り出された土砂は、通常、近くの場所に自然生息環境を造ったり復元するのに使われます。



ほとんどの浚渫プロジェクトでは、プロジェクトを開始する前に環境アセスメントの一部として広範囲の資料と計画の提出が求められます。



輸送管理

2008年に、キャタピラー・ロジスティクスはキャタピラー社の世界的な輸送網を大幅に改善しました。追跡機能と優れた輸出管理により、出荷状況が大幅に把握しやすくなり、輸送時間を約10%削減することができました。この近代的なシステムとツールにより、キャタピラー製品を適切な場所へ短時間で出荷することができるとともに、輸送費の正確性とコンプライアンスの向上により年間数百万ドルを削減することができました。

変化を遂げる グローバル・サプライ ・チェーン

米国と世界各地

世界各地に製造拠点がおり、世界各国のお客様をサポートする供給施設がある場合、効率的で信頼性の高いサプライ・チェーンが非常に重要となります。キャタピラー・ロジスティクス・サービスが、キャタピラー製部品の配送、生産用部品の物流、および輸

送の3つの領域で改革を実践しようとしているのはこのためです。

適切な部品を適切な場所と時期に届けることで、お客さまと強力な関係を築くことができるとともに、お客さまのビジネスを成功に導くことができます。キャタピラー社では、キャタピラー製部品ネットワークの近代化に取り組んでおり、これにはテキサス州ウェイクコーの750,000平方フィートの供給センターの設立と、ネットワーク全体での効率および管理能力を強化するSAP サービス部品管理システムの採用などが含まれます。当社では、製造ロジスティクス・プロセスをキャタピラー生産システム(CPS)の処理原則

に合わせ、製造効率を向上させています。また、完成製品、部品およびコンポーネントの製造地から目的地への物流を最適化する輸送戦略も採用しています。

キャタピラー・ロジスティクスの手法は、Newmont Mining CorporationやLand Roverなどの先進の組織向けのソリューションにも活用されています。当社の外部クライアント・ビジネスは、ロジスティクス機能が、競争力に対する市場ベースのテストに適合し、クライアントの主要目標に対応できることを保証します。



大きく飛躍するインド

全土にわたる発展

地域開発力を持っていることは、経済情勢にかかわらず永続的で長期的な成長を遂げるのに重要です。キャタピラーインドのビジネスは、急成長しながらも安定してバランスがとれており、当社の世界的な業績において重要性が増しています。

キャタピラーインドの製造施設では、採石および大型工事用ダンプトラック、油圧ショベル、ホイール・ローダ、エンジン、発電装置などを生産しており、それらの製品をインドだけでなく世界各国のお客様に提供しています。また、キャタピラーインドの設計センターでは、北米以外では最大級の研究開発能力を持っており、キャタピラー社の世界的な研究開発活動に関して重要な役割を担っています。



鉱業における卓越した生産力

米国ネバダ州エルコ

鉱業においてリーディング・カンパニーであることは、キャタピラー社が成長を遂げるために必要不可欠な要素です。キャタピラー社が保有している専門知識、製品、技術およびロジスティクス・ソリューションにより、生産量を最大限に高め、トンあたりのコストを最小限に抑えることができます。

事例紹介: 世界トップの金生産会社であるNewmont Mining Corporation。Newmontでは、キャタピラー社のMineStar™ FleetCommanderシステムを活用して、ネバダ州にある3つの鉱山で主要機能を統合し、操業能力を向上させています。キャタピラー社とその特約販売店であるCashman Equipment Co.は、MineStarのモニタリングおよびコントロール・ソリューションをカスタマイズして、トラックの割り当てを最適化し、複合材料を制御したり、日常の作業を管理したりしています。

キャタピラー社は、Newmont社のネバダ州での操業に関して、キャタピラー製部品の供給とメンテナンスの提供ロジスティクスをサポートできるように、ネバダ州エルコにサプライチェーン・センターを開設してキャタピラー社の価値を高めました。

キャタピラー社の鉱業関連技術: 包括的なソリューション

キャタピラー社は、複数の鉱区においてNewmont社と緊密に協力して、MineStar FleetCommander、CAESおよびAQUILA™ドリル・システムを導入しました。これらはすべて、プラストホール・ドリル、ブルドーザ、積載車両、牽引車両を管理するための先進技術です。

キャタピラー・ジャパン 設立

日本、明石事業所

45年前にキャタピラー社と三菱重工業(MHI)が提携関係を結んだときから、日本はキャタピラー社の能力向上および長期的な成長に関して中核的な役割を担ってきました。2008年に、新キャタピラー三菱(SCM)はキャタピラー・ジャパンとなりました。

キャタピラー・ジャパンは明石市と相模原市に製造拠点を構え、日本、アジアおよび世界各国向けのキャタピラー社製油圧ショベル、ホイール・ローダおよびブルドーザの製造および販売を手がけています。キャタピラー・ジャパンの従業員が持つ高い専門知識と能力、および技術と貢献度は、キャタピラー社をよりグローバルな企業に成長させるために今まで以上に重要な役割を担います。日本においてキャタピラー社は、三興開発のようなお客さまが持続可能性を推進していくためのサポートを提供しています(次のページを参照)。







サウジアラビアの砂漠での作業

サウジアラビア、ネフード砂漠

世界で最も厳しい環境でも作業できる能力は、当社の成長を持続させるために非常に重要な要素となっています。たとえば、現在建設中のサウジアラビアの砂漠を通過する鉄道路線では、激しい温度変化(-10°C~+50°C)と水のようにふるまう微細な乾燥砂を相手に、2,400キロ以上の距離を42か月で建設しなければならない、非常に厳しい環境下でのプロジェクトです。このプロジェクトには頑丈なキャタピラー社製品およびグローバル・サービスの高い能力が適しています。

キャタピラー社ディーラであるZahid Tractorでは、すべての車両が順調に稼働できるように、技術者が常駐し、衛星回線によってZahidの主要な施設とリンクした完全装備の移動式ワークショップを2拠点建設しました。製品サポート・チームは、キャタピラー社のカスタム・トラック・サービスを通じて常に車両を監視します。また、砂漠の真ん中においてもキャタピラーロジスティクスに電話で部品を注文することができます。

膨大な作業

ネフード鉄道路線工事では、砂漠の巨大な砂丘および谷を通過させるために約3億5000万立方メートルの砂を切り削って埋め戻す作業が必要になります。



キャタピラー社の 高い精度によって 得られる安全性

デンマーク、スカリンゲン海岸

長年にわたって優位性を保つ秘訣は何でしょうか。それは、他社ができないことをすることです。デンマークのスカリンゲン海岸には、1944年に占領軍によって地雷が埋められました。

AccuGrade™を装備したキャタピラー社製品を保有する業者が2008年に作業を受注するまで、地雷を撤去する危険な作業を行える製品は長年にわたり存在しませんでした。AccuGradeのGPS方式による高い精度により、正確な深さと位置で掘削することができ、すべての区域を確実に処理することができました。また、すべての砂を元の場所に埋め戻して、海岸の自然の美しさを維持するのにもAccuGradeは不可欠となりました。キャタピラー社のAccuGradeシステムは、プロジェクトを受注し、無事に完了させるためには重要な要素でした。

Par Aarsleff Constructionは、爆発からオペレータを保護するための特殊な保護カバーを装備したCat 345B油圧ショベルとCat D6Rブルドーザを使用しました。





60年経過した今でも危険がひそむ
 この地域には7,000個の地雷が埋められており、現在でも約5% (350個)の地雷が爆発する可能性があります。

最高の結果

2008年4月に、デンマークの運輸大臣は、地雷と破片を完全に撤去した海岸を一般開放するイベントでテープカットを行いました。

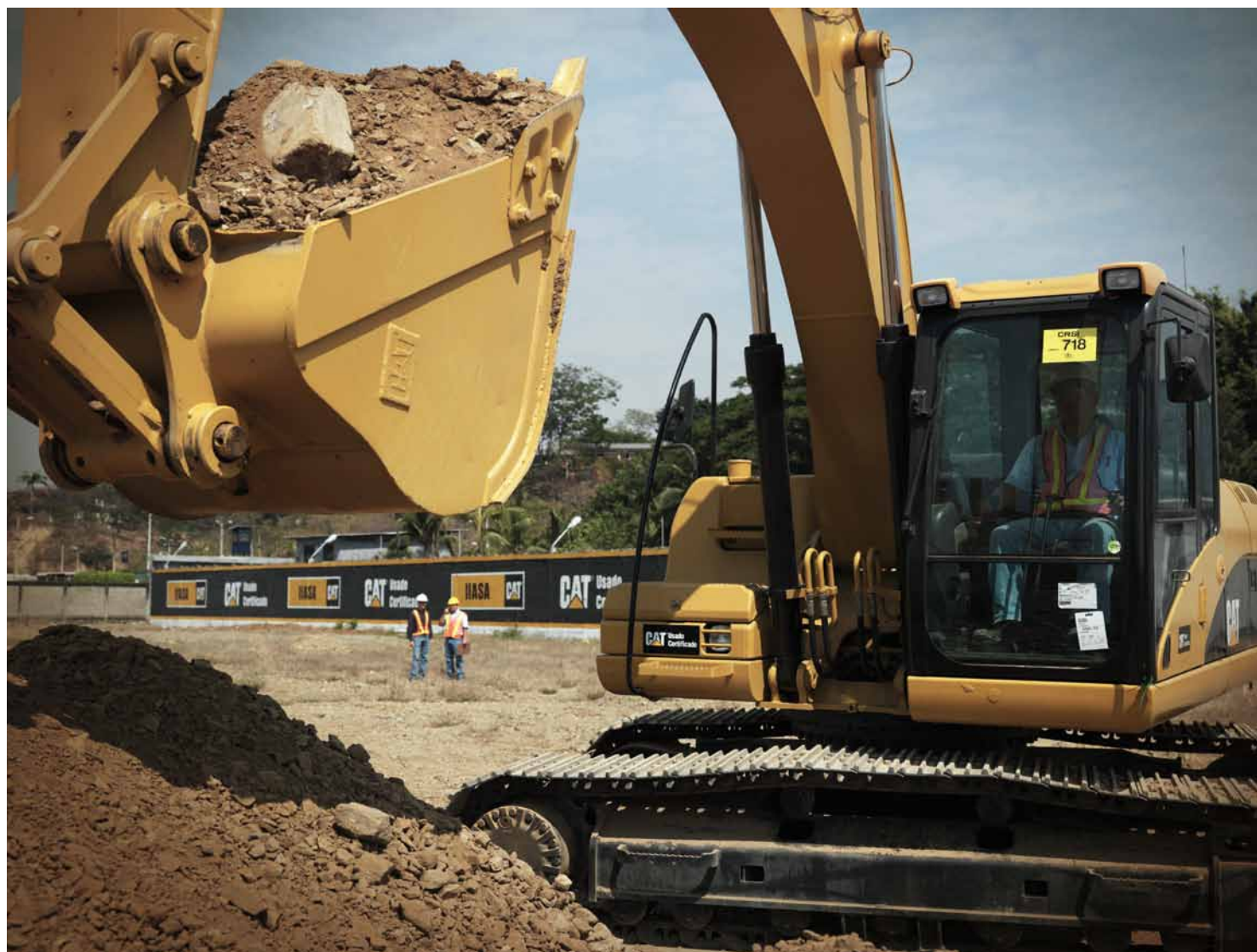


キャタピラー社の保証付認定中古車：コストメリットによる高い需要

エクアドル、グアヤキル

中古車の世界市場は1000億ドルにも達すると見積もられており、現在でも市場は成長を続けています。キャタピラー社ディーラーであるIIASAは、レンタルとキャタピラー社の中古車サービスに関する子会社であるCRSIを活用して、中南米地域における高品質な中古車に対する需要増に対応しています。

キャタピラー社の時代の変化への対応能力の高さは、長期間にわたって高い企業力を維持するための原動力となっています。キャタピラー社の保証付き認定中古車(CCU)は、新しい製品よりも手頃な価格で入手できることから、3年前の導入以来、中南米のあらゆる地域で広く受け入れられています。ほぼ新品から長年使用されたさまざまな製品を用意しており、高い品質基準を誇るCCUでは、ユニークで高品質な中古オプションをさまざまな価格帯で提供しています。CCUは、キャタピラー社ディーラーからのみ入手でき、キャタピラー社による保証、および世界トップレベルのキャタピラー部品とサービスによってサポートされます。



認定中古車両の品質テスト

お客さまは、購入またはリース前に、IIASAの車両試験場でキャタピラー社の保証付認定中古車を操作することができます。

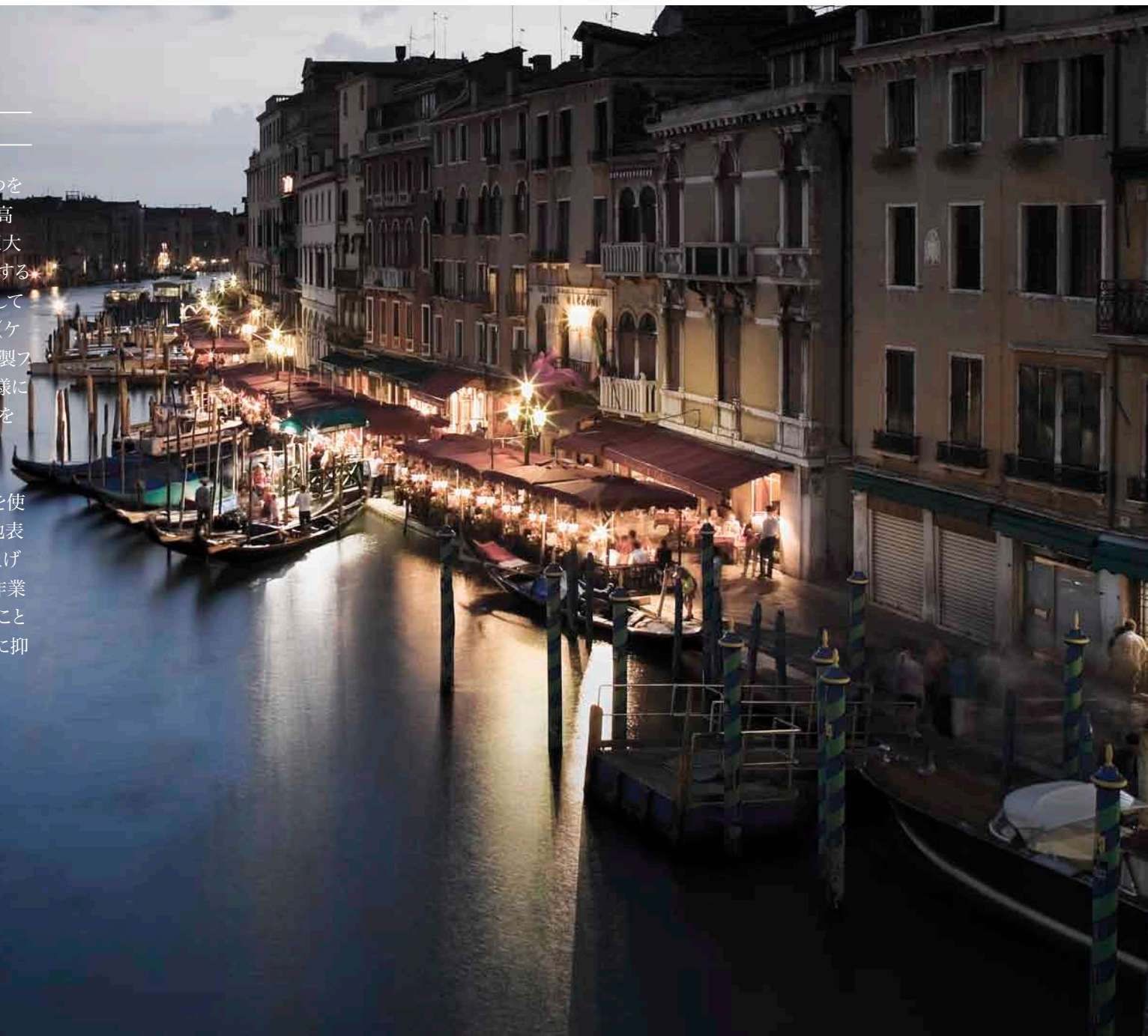


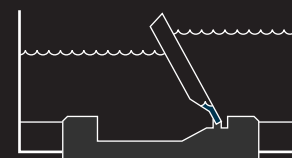
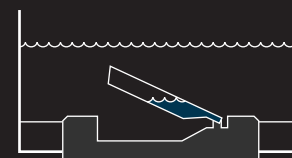
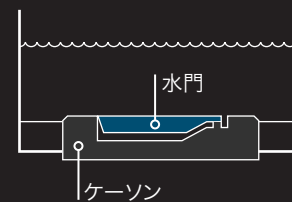
ベニスの保護

イタリア、ベニス

高潮と海面上昇が、世界の最も美しい都市の1つを脅かしています。キャタピラー社の高精度でかつ高性能な製品が、その解決策となります。78個の巨大な可動式のコンクリート製水門を取水路に設置するというベニスの洪水防御システムの工事で活躍しています。各水門は、コンクリート製のハウジング(ケーソン)に2つのヒンジで固定された箱形の金属製フラップで構成されています。工事はシステムと同様に複雑で、水門を製作するための一時的な作業場を別の場所に用意する必要がありました。

舗装業者であるGrandi Lavori FINCOSIT SpAは、Cat AP655Dアスファルト・フィニッシャを使用し、ケーソン建設用に正確な仕様に合わせて地表を整えました。製品の操縦性、安定性による仕上げの均質性および正確さにより、その後の締固め作業が不要となる極めて頑丈な舗装面を作り上げることができ、施工時間を短縮して排出ガスを最小限に抑えることができました。





革新的なデザイン

通常、水門は水がいっぱいに入った状態で、取水路の底にある格納場所に収められています。水門を上昇させる場合、圧縮空気を使って水門から水を排出して水門を上昇させ、海水が渦の中に流れ込むのを防ぎます。



360°の価値

ドイツ、ミュンヘン

今日、お客さまは優れた製品というだけでは満足しません。ドイツのAR Recycling GmbHなどのお客さまなどに購入後に安心感を与えるソリューションを提供しているのはこのためです。

AR Recyclingが製品の購入決定を下す際に一番重視したことは品質保証です。AR Recyclingが新しいホイール・ローダを求めていたとき、キャタピラー社ディーラーであるZeppelinは、Cat 966Hとともに360°ソリューションのカスタマイズ・パッケージを提案しました。3年間保証(車両プロテクション・プラン)とお客さまの特定の要件に合わせた固定額の長期支払いにより、キャタピラー社とZeppelinはAR Recyclingのニーズを満たすことができ、長期間にわたる強固な顧客関係を構築することができました。

360°ソリューション: 利便性と簡易化

AR Recyclingの場合、キャタピラー社の「360°ソリューション」により、財務、パワートレインの保証、製品およびメンテナンス・サポートを組み合わせるカスタマイズ・パッケージとしました。



新しいパートナーシップによる業界のリーダーシップ

米国コロラド州ウエストミンスターおよび世界各地の拠点

不安定な経済環境で、お客さまの成功を実現するためには、革新技術が極めて重要になってきます。キャタピラー社がお客さまに「キャタピラー・コネクティッド・ワークサイト・ソリューション」を導入するための戦略を積極的に展開しているのはこのためです。

キャタピラー社とTrimbleは、車両制御およびガイダンス製品の生産に関するジョイント・ベンチャーを2002年に立ち上げたことに加えて、さらにVirtualSite Solutions (VSS) をスタートさせ、販売網契約を結ぶ等の関係強化を2008年に発表しました。

「キャタピラー・コネクティッド・ワークサイト・ソリューション」戦略の最新の拡張機能であるVSSは、車両のモニタリングおよびサイト管理技術を統合します。これによりお客さまは、車両を効率的かつ安全に管理できるようになり、燃費、メンテナンス、現場での生産性、および車両のロジスティクスに関する運転コストを削減して生産性を向上することができます。





CPSによる迅速な効率化

メキシコ、トルレオンおよび世界各地の拠点

当社の将来は業務効率を高めることができるかどうかにかかっており、実際に進歩を遂げています。キャタピラー生産システム(CPS)の導入により、世界中のキャタピラー社の拠点が優れた結果を示し始めています。

CPSは、メキシコのトルレオンにある製造施設で効果を上げています。CPSにより、安全性を向上し、お客さまに迅速に製品を届けることができるようになり、工程および施設から無駄を排除して、持続可能性を高めることに成功しました。CPS チームは、工場の配置プランを完全に見直し、まったく新しい作業工程に迅速に移行できるようにしました。トルレオンでは、CPS導入により効率が著しく向上し、現在でもその勢いは増えています。

積極的なミーティングによる目標の相互認識

トルレオン工場にCPSプロセスを導入した結果、対話によって絶え間ない改善が図られています。日頃のミーティングにより、戦略を共通認識することができ、業務目標の相互理解につながります。



CPSによる継続的改善

日本の明石事業所では、CPSを導入して製造および生産工程を合理化し、お客さまに高品質な製品を迅速に提供しています。

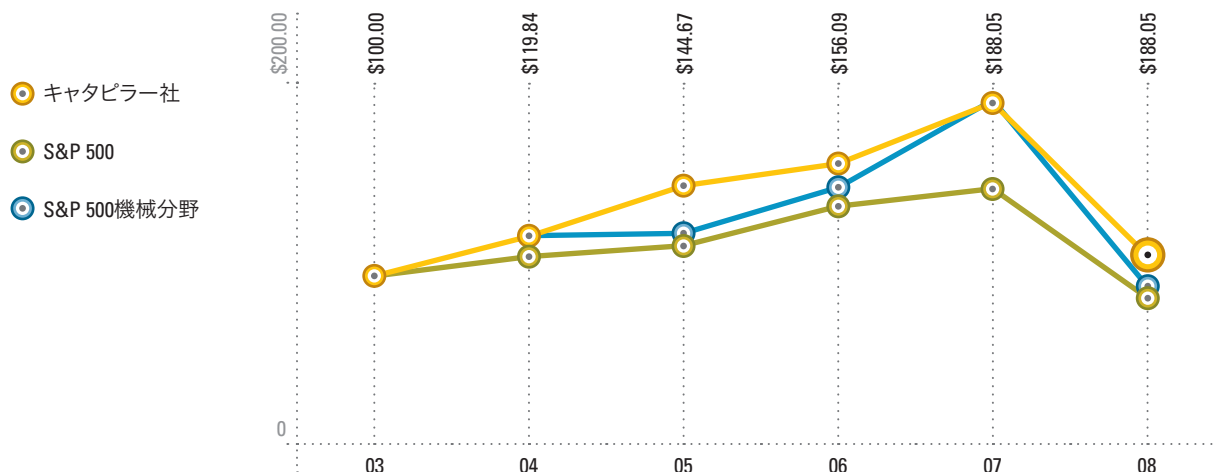
会長メッセージ

2008年は、まるで2年間の出来事が起きたような年でした。最初の9か月の間は、2004年からの好景気が継続しました。資源価格の上昇で、機材への投資が刺激されたことによる鉱山・エネルギー分野からの好調な世界的需要に支えられ、当社は発展途上国で堅調な成長を遂げていました。

財務関連事項

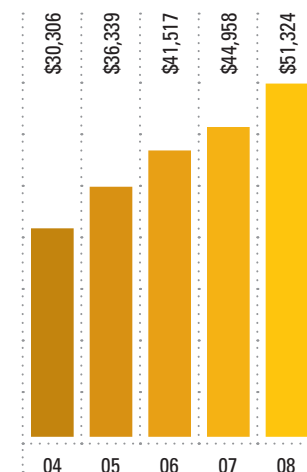
5年間の累積利益の比較

2003年12月31日に100ドルを投資し、その後配当金を再投資すると仮定した場合の累積株主利益。



売上高および収入

(単位: 100万ドル)



北米、ヨーロッパおよび日本の景気後退にもかかわらず、キャタピラー社は第1四半期から第3四半期の間、記録的な成果を挙げてきました。機械装置の売上は数百億ドルに達し、シェアを伸ばすと同時に、環境に優しくかつ効率的に作業を行える、次世代の鉱業用トラック、業界初の電気駆動式ブルドーザ、およびCat C175エンジンなどの新製品を発表しました。社内的には、キャタピラー生産システムが効果を上げ、年末の高い評価目標を達成し、安全性、品質、および在庫効率が向上しました。

しかし、第4四半期の終盤には、当社が関わる世界各国の産業が急激な変化に直面していることを実感することになりました。世界的な金融危機は、先進

国の既に弱体化しているビジネスをさらに弱め、2008年末には発展途上国にも悪影響が現れてきました。

物価は大幅に下落し(第4四半期には60%という大幅下落)、採鉱およびエネルギー関連のお客様は新しい鉱山の開発を断念したり、生産量の拡大を取りやめる事態となりました。世界の通貨が激しく変動していることを実感し、これは当社の製造コスト、価格設定戦略、および全体の収益および競争力に影響を及ぼしました。世界中の株式市場は大幅に価値を失い、世界の金融市場には極度の圧力がかったままの状態になりました。私はキャタピラー社に35年勤務していますが、これほどまで急速かつ劇的に当

社のビジネスを変化させる要因がこれほど多く存在したことはいまだかつてありませんでした。

この急激な景気後退にもかかわらず、キャタピラー社は2008年に記録的な結果を残すことができました。売上および収入は過去最高の510億ドルに達し、2010年の目標である500億ドルを、予定よりも2年間前倒しで上回ることができました。1株あたりの利益も5.66ドルという記録的な結果となりました。

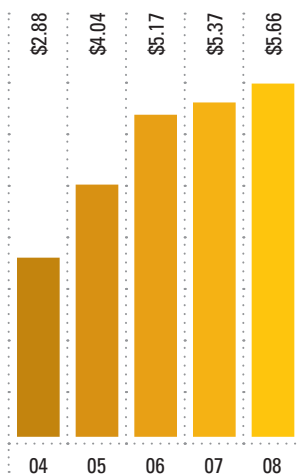
さらに、将来に対する投資も継続することができました。トレーニングと人材開発に6000万ドル以上の投資を行いました。施設の拡張と近代化のための資本的支出に24億ドルの投資を行いました。新しい製品技術の開発のために研究開発に17億ドルを超え

株主情報

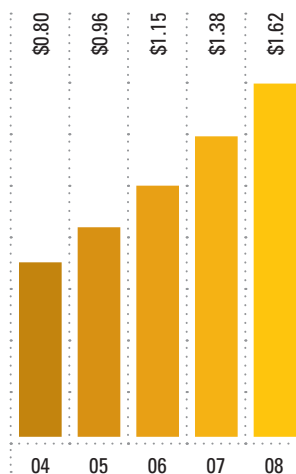
1株あたりの利益¹

(希薄化後)

¹ 2005年の2対1での分割株式に合わせて調整済み

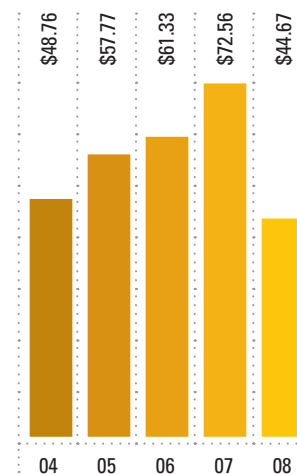


1株あたり配当金¹



株価¹

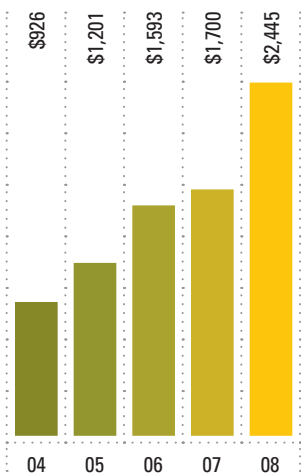
(12月31日終値)



その他の重要事項

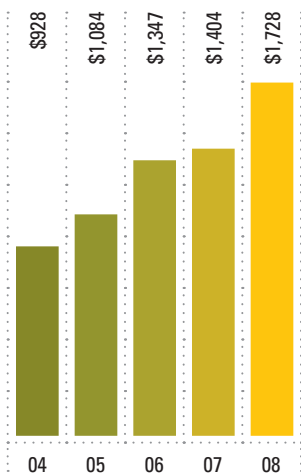
資本支出

(単位: 100万ドル) (他社への設備リースを除く)



研究 & 開発

(単位: 100万ドル)



る投資を行いました。また、お客さまと密接かつ効果的に連携することができるように組織を再構成しました。同時に、株主にも成果をもたらすことができました。配当率を17%増やし、75年連続して四半期配当支払いという偉業を達成しました。

将来に目を向けると、世界の成長予測はあらゆる分野で大幅に低下し、当社が関係するほぼすべての業界に影響が出ています。2009年は非常に予測が難しい年ですが、売上げと収入は約400億ドル±10%、400億ドルの売上げレベルで1株あたりの利益は2.00ドル(余剰費用を除くと2.50ドル)と予想しています。

当社は、非常に景気循環の激しい産業に従事していることを常に意識しています。2005年に企業戦略を導入したときには、次の景気後退に備えるために、必須の成功要因の1つとして「トラフ」計画を確立しました。2008年の終わりから2009年の初めにかけて、次のトラフ計画を本格的に実行し始めました。

- ▶ 退職・解雇・レイオフ、および契約社員、派遣社員、期間労働者の大幅削減を通じて約20,000人の人員を削減する
- ▶ 世界中のほとんどの地域で一時的な工場閉鎖を計画し、特定の地域では労働日数を短縮する
- ▶ ディーラの在庫を削減できるように、容易に注文をキャンセルできる制度を導入する
- ▶ 管理およびサポート従業員の合計給与を最大50パーセントまで削減する
- ▶ 工場の物理的な生産量の低下に合わせて在庫水準を下げる
- ▶ 資本的支出と裁量支出を管理して、短期的なニーズと長期的な戦略イニシアチブのバランスを取る
- ▶ 世界中のディーラおよびサプライヤーと密接に協

力して、生産量削減要件に従い、効率の向上および全体コスト管理の徹底を図る

短期間での大幅なコスト削減計画に加え、長期的な成長、産業のリーディング・カンパニーとしての地位および世界的な競争力を維持するために戦略的に投資し続けます。そして最も重要なことは、お客さまに最高品質の製品とサービスを提供することを常に重視することです。

これらの計画が従業員とその家族の生活を混乱させることは十分認識しており、このような計画を実施しなければならないことを遺憾に思います。しかしながら、会社の長期的な発展を維持していくためには厳しい措置を取らなければなりません。このたびの経済危機は、世界恐慌以来の最も深刻な事態に発展しており、1980年代前半以来の最悪の景気後退となるのは確実と思われます。当社のビジネスを存続させ、将来的な企業力を確保するためには、当社の全従業員が犠牲を払う必要があります。

これらの課題に直面していても、将来的な見通しについては確信を持っています。当社は財務的に健全で、投資適格信用格付けを維持しており、事業の運営に必要な資本を調達することができます。当社の世界的な製造拠点の幅広さは業界随一で、6シグマ理論によるキャタピラー生産システムのもとでその効率およびコストは急激に変わっています。製品およびサービスでは多彩なラインアップを取り揃えており、これまで以上に多様な業種のお客さまに提供することができます。総売上高および収入の34%を占める統合サービス・ビジネスの継続的な成長は、安定した収入を得るのに貢献しています。世界各地に広がるキャタピラー社ディーラ組織は豊富な財源を有しており、業界随一の競争力を誇っています。

エグゼクティブオフィス

31の部署を、7名の役員のもとで再編成しました。このチームは、キャタピラー社を2010年以降も発展を遂げていくのに必要とされる、産業と顧客に関して幅広い知識を持ち、国際的経験が豊富なグループです。



Richard Lavin

グループ・プレジデント

Stu Levenick

グループ・プレジデント

Doug Oberhelman

グループ・プレジデント

Jim Owens

会長兼CEO

Ed Rapp

グループ・プレジデント

Gérard Vittecoq

グループ・プレジデント

Steve Wunning

グループ・プレジデント

この経済不況により、優れたインフラストラクチャやエネルギーに対する世界各国のニーズがなくなることはありません。キャタピラー社の製品とサービスは、世界の経済成長を回復するのに不可欠であり、回復したときには本格的に活動を展開します。生産設備への資本投資、重要市場でのビジネスの拡張、新製品の開発およびトレーニングに対する投資など、さまざまな戦略を実行することに専念しているのはこのため、これらにより卓越した業務を遂行できるようになります。

このような未曾有の状況を乗り越えるための継続的な取組みに対して、キャタピラー社の従業員、ディーラーおよびサプライヤに感謝の意を表します。非常に困難な課題ではありますが、当社の従業員と戦略に確信を抱いています。この非常に困難な課題を克服することで、この景気後退から、さらに体力のある優れた企業を作り上げることができます。

優れた会社は、逆境に直面し、それを克服したときに、偉大な会社になります。当社にとってこれは大きなチャンスとなります。この財務状況の悪化を生

き残るための体制はまだ完全ではありませんが、グローバルなリーダーシップとしての地位を高めてゆく体制は整っています。キャタピラー社の全社員が一丸となることで、キャタピラー社を世界で最も優れた会社の一つとすることができます。

James W. Owens

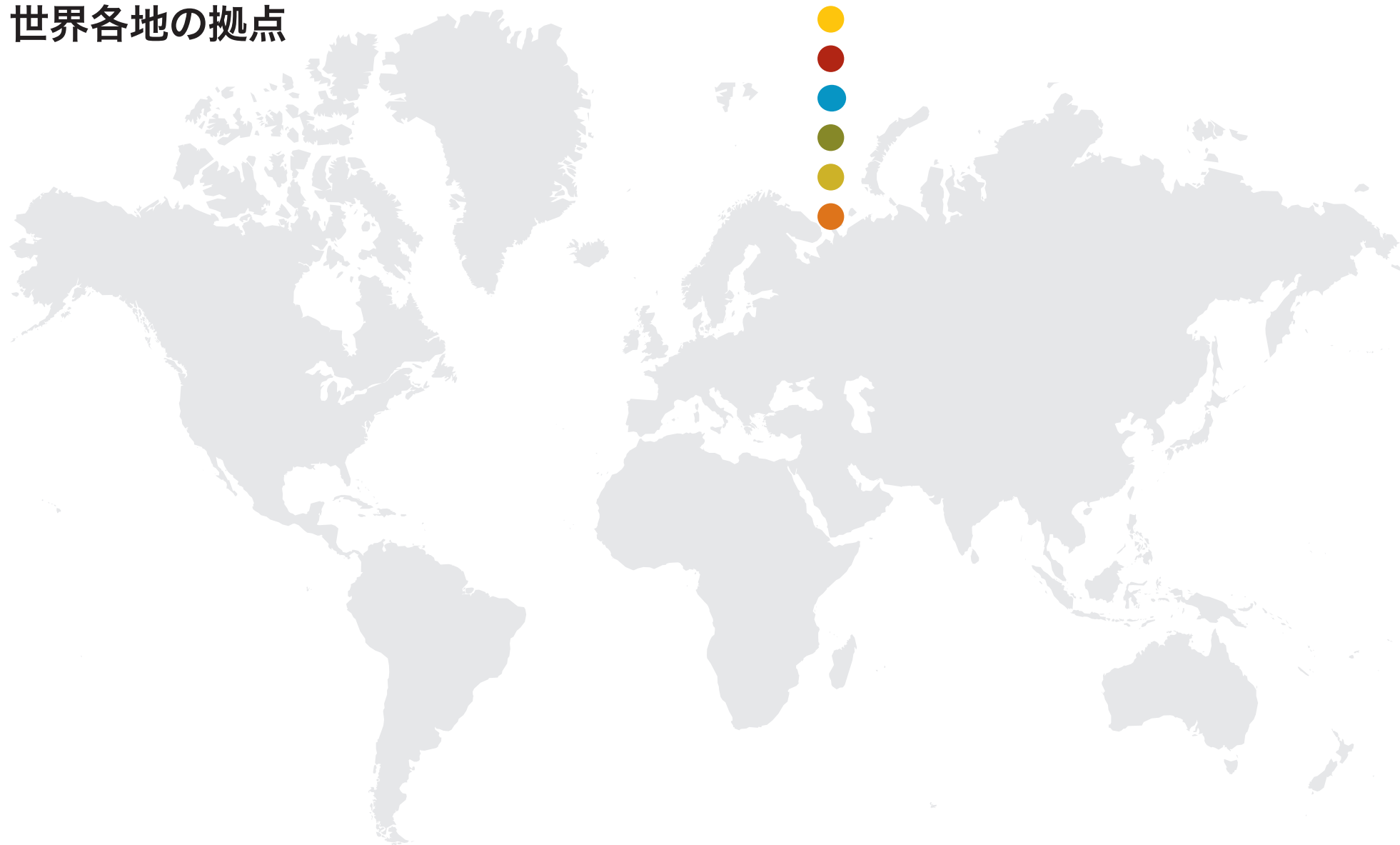
キャタピラー社会長兼CEO

キャタピラー 社の概要

課題を克服できる企業力

キャタピラー社は、有能な従業員、世界各地の拠点、世界の発展に不可欠な業界におけるリーダーシップ、および幅広い製品およびサービスを有しており、今日の過酷な市場環境を乗り切ることができます。キャタピラー社の従業員、ディーラー、およびダイレクトサプライヤーは、お客さまに優れたサポートを提供し、絶えずパフォーマンスを向上させるという情熱を持っており、長期間にわたり世界の各拠点で持続可能な発展を遂げて行くという決意を持っています。

世界各地の拠点



製品範囲

当社は、お客さまが直面している課題を克服するためのサポートを提供することで、当社が直面している課題を解決します。キャタピラー社の大型製品から小型製品に至るまで、世界で認められた車両およびエンジンは、優れた性能と生産性、および汎用性と豊富なラインアップにより、あらゆるニーズに対応できます。

CAT 797B 鉱業用ダンプトラック

CAT D11T ブルドーザ

CAT 216Bシリーズ2 スキッド・ステア・ローダ



キャタピラー社の概要

財務情報

優れた会社は、逆境に直面し、それを克服したときに、偉大な会社になります。

この経済不況により、優れたインフラストラクチャやエネルギーに対する世界各国のニーズがなくなることはありません。キャタピラー社の製品とサービスは、世界の経済成長を回復するのに不可欠であり、回復したときには本格的に活動を開始します。この財務状況の悪化を生き残るための体制はまだ完全ではありませんが、グローバルなリーダーシップとしての地位を高め、この嵐のような状況を切り抜け、すべての株主に最高の長期的利益をもたらすことができるように会社を守り、企業力をさらに強化します。

過去5年間の財務状況概要

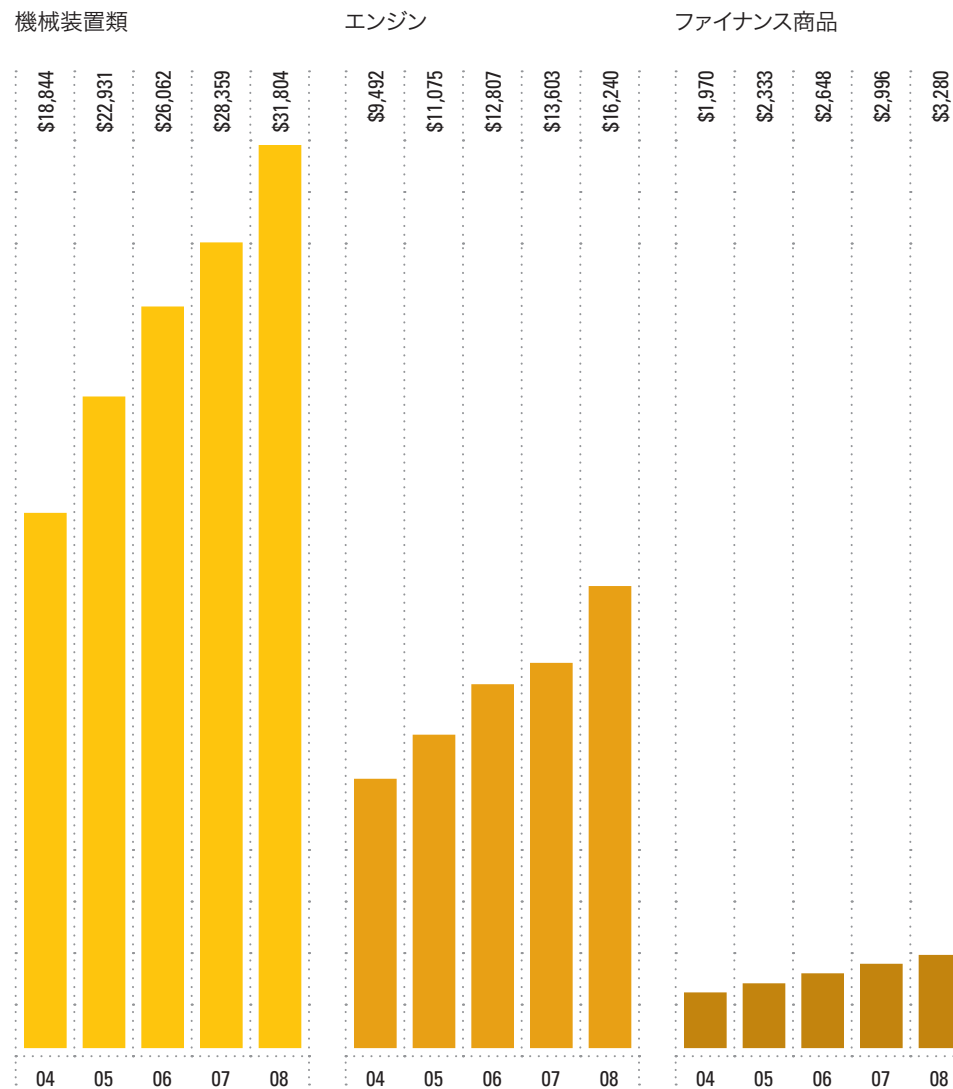
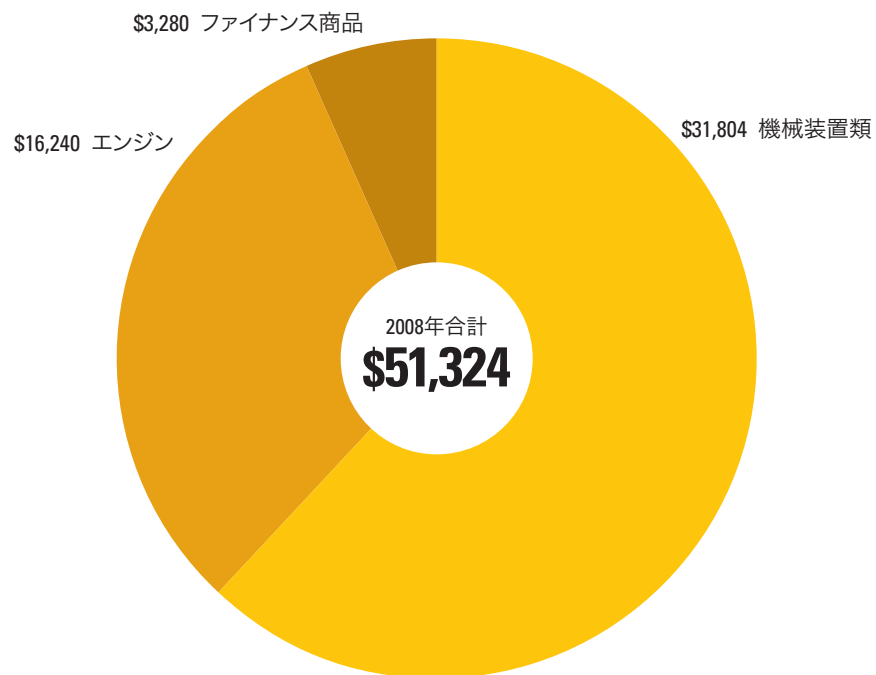
(1株あたりの利益以外の単位は100万ドル)

年末日は12月31日	2008	2007	2006	2005 ⁴	2004 ⁴
売上高および収入	\$ 51,324	\$ 44,958	\$ 41,517	\$ 36,339	\$ 30,306
売上高	\$ 48,044	\$ 41,962	\$ 38,869	\$ 34,006	\$ 28,336
米国国内の割合	33%	37%	46%	47%	46%
米国国外の割合	67%	63%	54%	53%	54%
収入	\$ 3,280	\$ 2,996	\$ 2,648	\$ 2,333	\$ 1,970
利益 ^{6,7}	\$ 3,557	\$ 3,541	\$ 3,537	\$ 2,854	\$ 2,035
売上および収入の割合	6.9%	7.9%	8.5%	7.9%	6.7%
1株あたりの利益 ^{1,6,7}	\$ 5.83	\$ 5.55	\$ 5.37	\$ 4.21	\$ 2.97
1株あたりの利益(希薄化後) ^{2,6,7}	\$ 5.66	\$ 5.37	\$ 5.17	\$ 4.04	\$ 2.88
1株あたり配当金	\$ 1.620	\$ 1.380	\$ 1.150	\$ 0.955	\$ 0.800
平均株主資本利益率 ^{3,5,7}	47.5%	45.0%	46.3%	35.9%	30.0%
資本支出:					
有形固定資産	\$ 2,445	\$ 1,700	\$ 1,593	\$ 1,201	\$ 926
他社への設備リース	\$ 1,566	\$ 1,340	\$ 1,082	\$ 1,214	\$ 1,188
減価償却費	\$ 1,980	\$ 1,797	\$ 1,602	\$ 1,477	\$ 1,397
研究開発費	\$ 1,728	\$ 1,404	\$ 1,347	\$ 1,084	\$ 928
売上および収入の割合	3.4%	3.1%	3.2%	3.0%	3.1%
賃金、給与、従業員福利厚生	\$ 9,076	\$ 8,331	\$ 7,512	\$ 6,928	\$ 6,025
平均従業員数	106,518	97,444	90,160	81,673	73,033

- 1 加重平均株式数を使用して計算。
- 2 自己株式法により、推定される株式報酬贈与で希釈した加重平均株式数を使用して計算。
- 3 収入を平均株主資本で除算した値(年初の株主資本と年末の株主資本を2で除算)。
- 4 一株あたりの値は2005年の2対1での分割株式を反映。
- 5 2006年に財務会計標準158「Employers' Accounting for Defined Benefit Pension and Other Postretirement Plans - an amendment of FASB Statements No. 87, 88, 106 and 132(R) (確定給付型年金制度およびその他の退職後制度のための事業主の会計処理 - FASB第87号、第88号、第106号および第132(R)号の修正)」の貸借対照表認識条件を採用した結果、退職後給付の会計処理方法が変更。
- 6 2006年に財務会計標準123(2004年改訂)「Shared-Based Payment(株式ベースの支払い)」を採用した結果、株式報酬の会計処理方法が変更。
- 7 2007年に財務会計標準48「Accounting for Uncertainty in Income Taxes - an Interpretation of FASB Statement No. 109(法人所得税の不確実性に関する会計 - FASB第109号の解釈)」を採用した結果、法人所得税の不確実性の会計処理方法が変更。

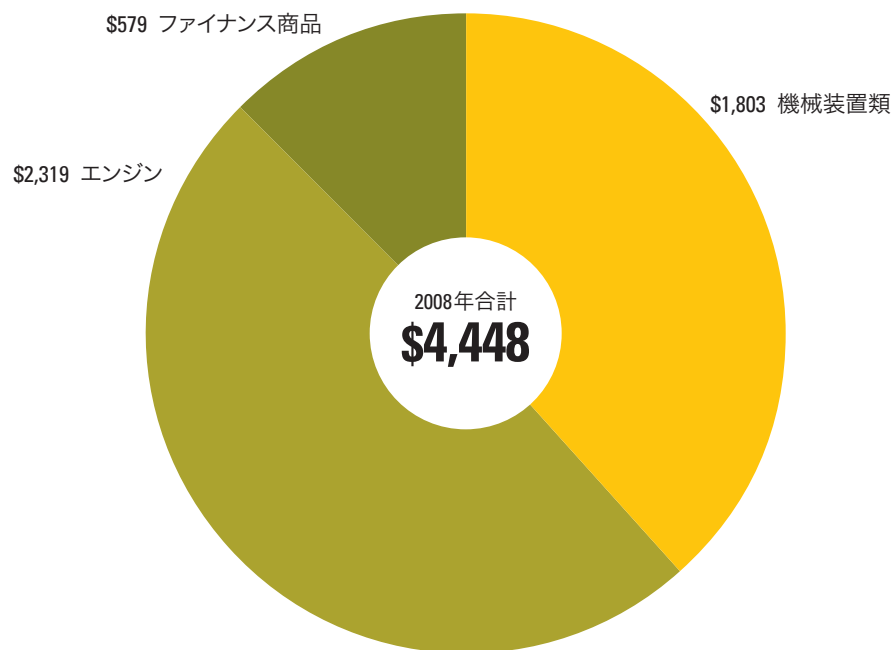
売上高および収入

(単位: 100万ドル)

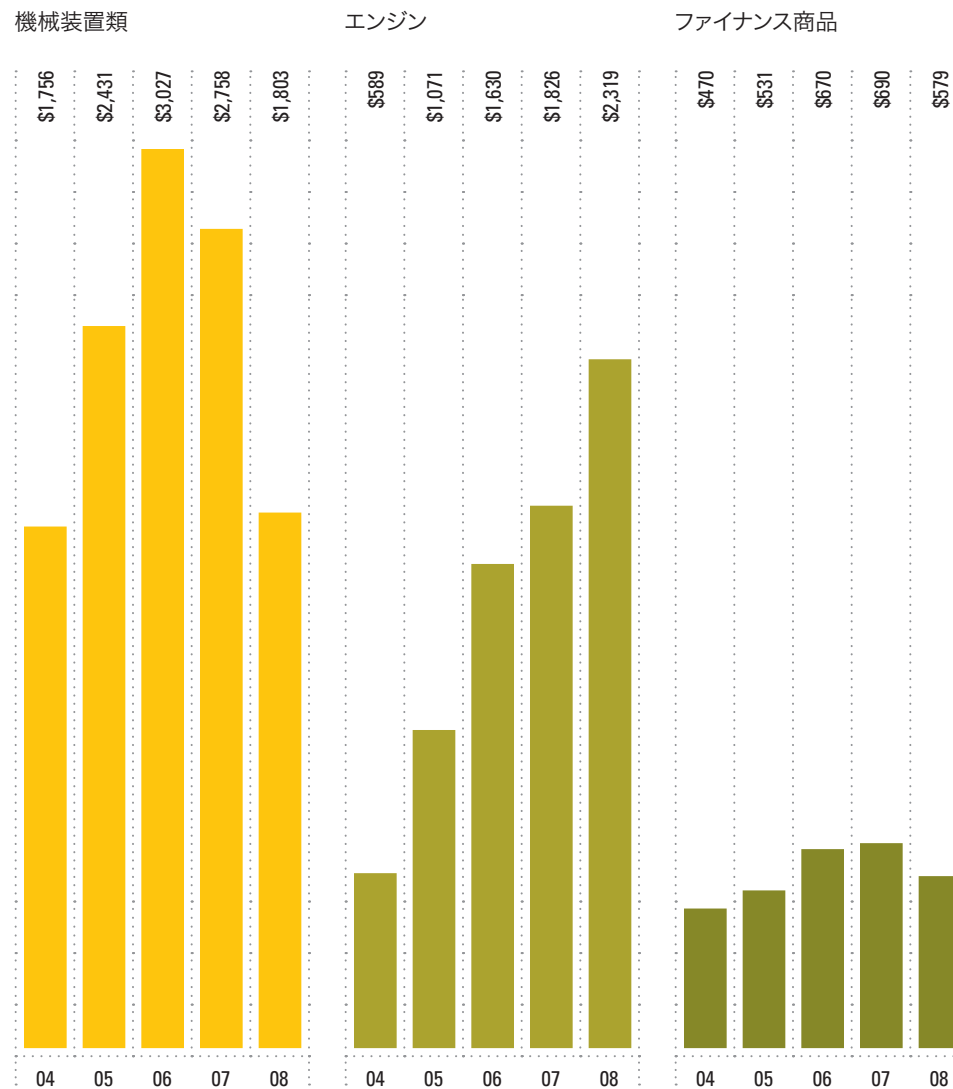


営業利益

(単位: 100万ドル)



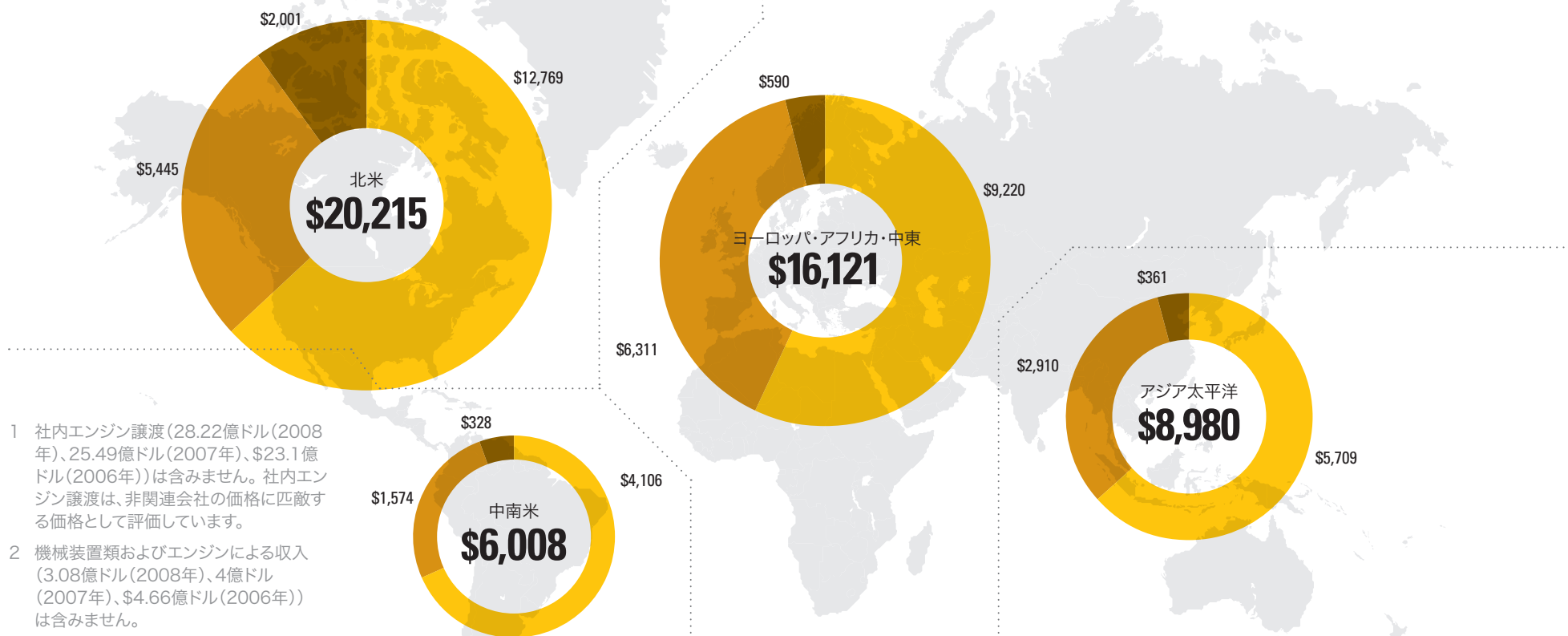
連結営業収入を算出するには、2004年の値から1.31億ドル、2005年の値から2.49億ドル、2006年の値から4.06億ドル、2007年の値から3.53億ドル、2008年の値から2.53億ドルを減算する必要があります。



地域別の売上高および収入

(単位: 100万ドル)

- 機械装置類
- エンジン¹
- ファイナンス商品²

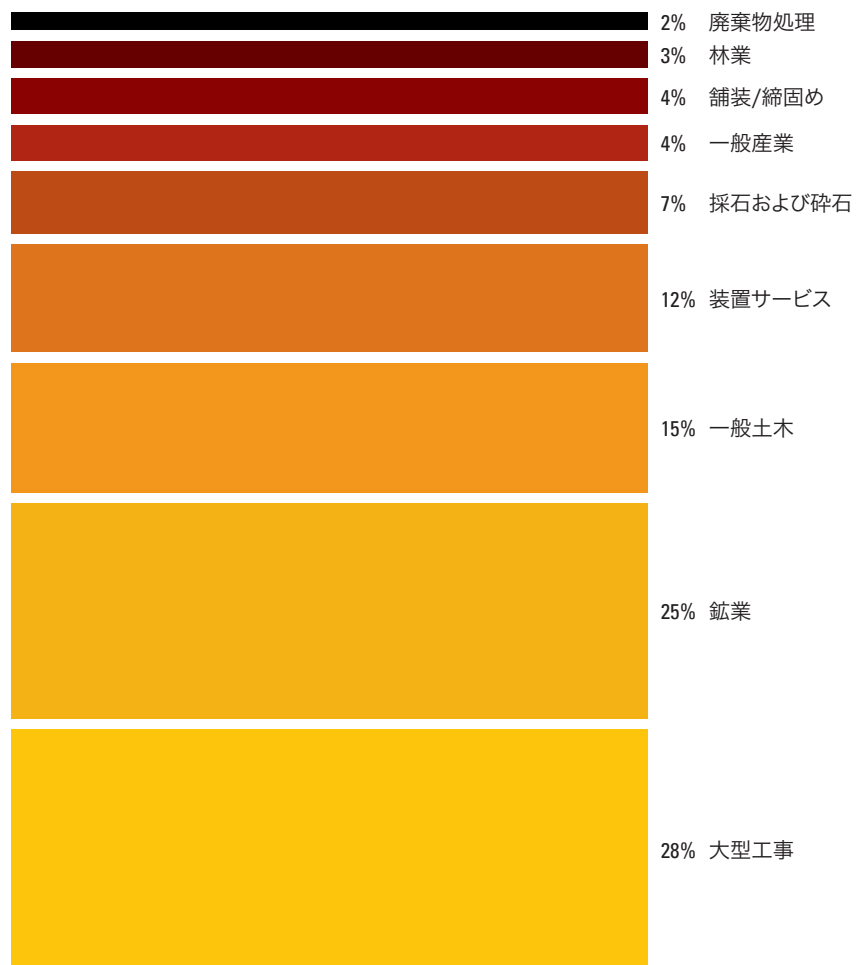


- 1 社内エンジン譲渡(28.22億ドル(2008年)、25.49億ドル(2007年)、\$23.1億ドル(2006年))は含みません。社内エンジン譲渡は、非関連会社の価格に匹敵する価格として評価しています。
- 2 機械装置類およびエンジンによる収入(3.08億ドル(2008年)、4億ドル(2007年)、\$4.66億ドル(2006年))は含みません。

	北米			ヨーロッパ・アフリカ・中東			アジア太平洋			中南米			総売上高および収入		
	08	07	06	08	07	06	08	07	06	08	07	06	08	07	06
機械装置類	\$12,769	\$12,596	\$14,215	\$9,220	\$8,588	\$6,223	\$5,709	\$4,026	\$3,080	\$4,106	\$3,149	\$2,544	\$31,804	\$28,359	\$26,062
エンジン	\$5,445	\$5,092	\$5,940	\$6,311	\$5,245	\$4,064	\$2,910	\$2,136	\$1,701	\$1,574	\$1,130	\$1,102	\$16,240	\$13,603	\$12,807
ファイナンス商品	\$2,001	\$2,007	\$1,852	\$590	\$479	\$377	\$361	\$240	\$224	\$328	\$270	\$195	\$3,280	\$2,996	\$2,648
合計	\$20,215	\$19,695	\$22,007	\$16,121	\$14,312	\$10,664	\$8,980	\$6,402	\$5,005	\$6,008	\$4,549	\$3,841	\$51,324	\$44,958	\$41,517

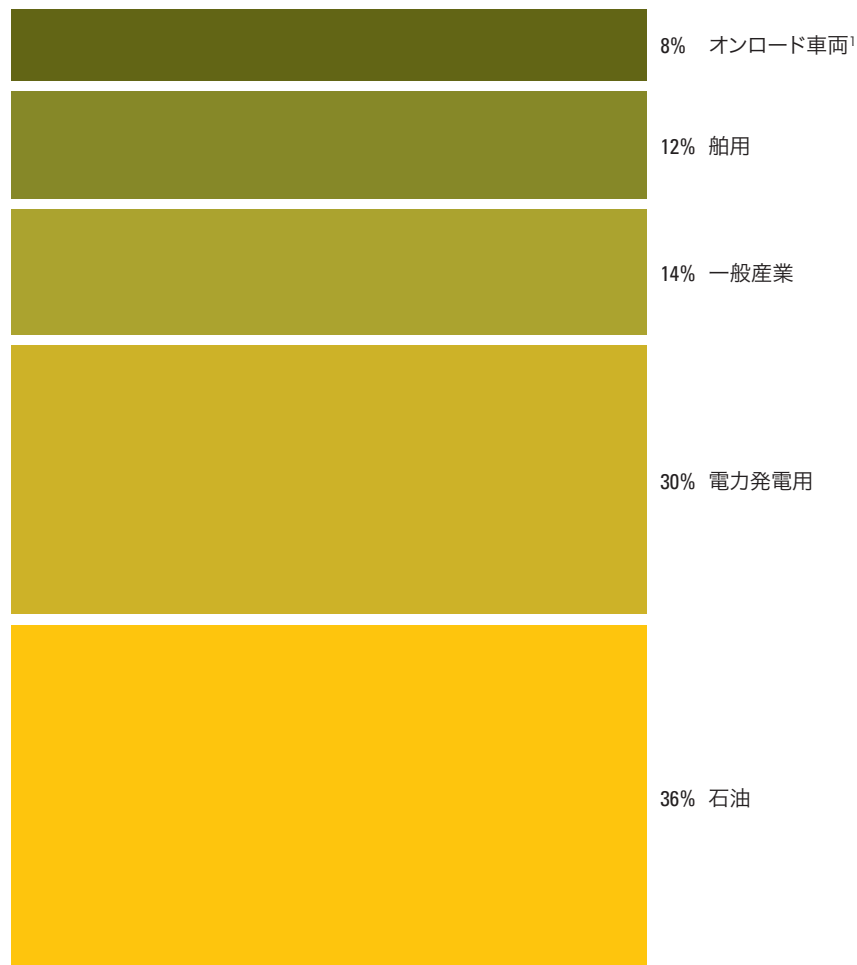
新品機械装置類供給先エンドユーザ

(特約販売店の報告に基づいた2008年に全世界で供給したキャタピラー社製機械装置類(主な用途別))



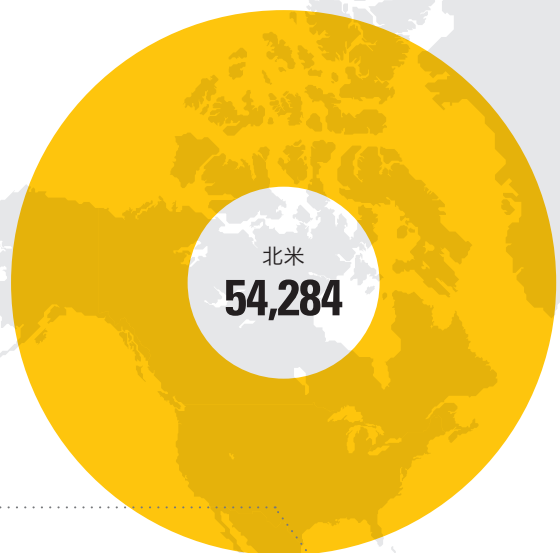
新品エンジン供給先エンドユーザ

(2008年に全世界で供給したキャタピラー社製エンジン)



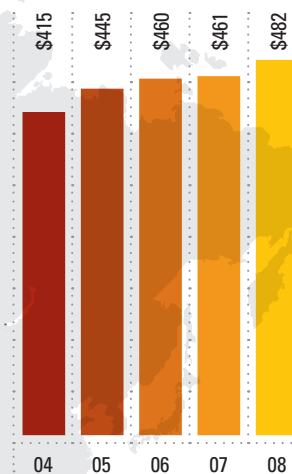
1 2008年に、オンロード車両用エンジンからの撤退を決定しました。

年末時点での正規従業員¹



従業員1人あたりの売上高および収入²

(単位: 千ドル)



	08	07	06
米国国内	53,509	50,545	48,709
米国国外	59,378	50,788	45,884
合計	112,887	101,333	94,593

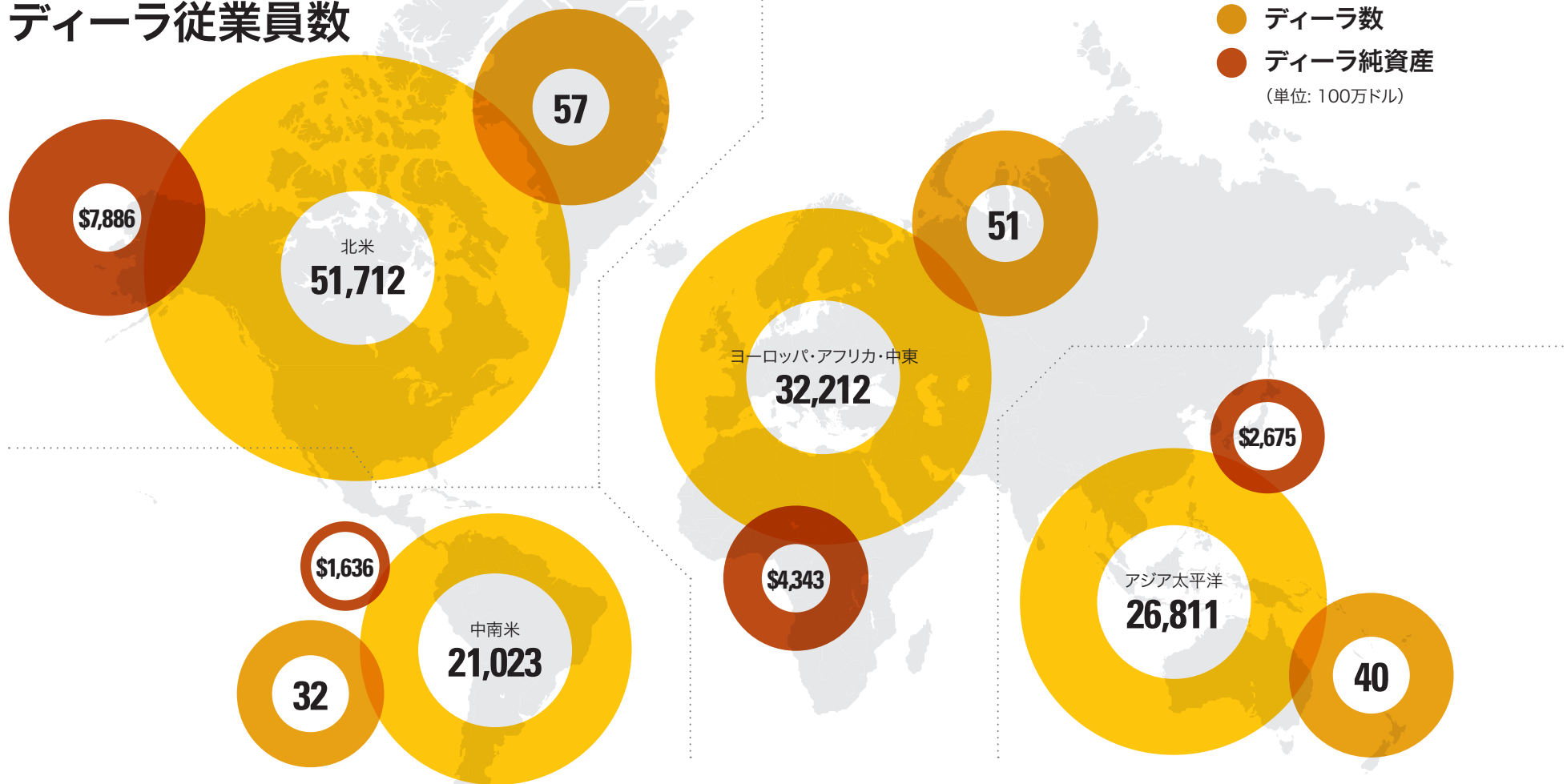
	08	07	06
北米	54,284	50,901	49,018
ヨーロッパ・アフリカ・中東	26,983	26,168	24,845
アジア太平洋	17,217	10,334	7,499
中南米	14,403	13,930	13,231

1 派遣社員、契約社員、非正規従業員は含みません。

2 総売上高と収入を平均従業員数で除算した値。

年末時点でのキャタピラー社 ディーラー従業員数

- ディーラー従業員数
 - ディーラー数
 - ディーラー純資産
- (単位: 100万ドル)



	北米			ヨーロッパ・アフリカ・中東			アジア太平洋			中南米			合計		
	08	07	06	08	07	06	08	07	06	08	07	06	08	07	06
キャタピラー社ディーラー従業員数	51,712	52,583	51,530	32,212	28,796	28,611	26,811	22,518	21,620	21,023	17,465	15,647	131,758	121,362	117,408
キャタピラー社ディーラー数	57	58	59	51	50	50	40	40	40	32	33	33	180	181	182
キャタピラー社ディーラー純資産	\$ 7,886	\$ 7,588	\$ 6,687	\$ 4,343	\$ 3,095	\$ 2,566	\$ 2,675	\$ 2,079	\$ 1,637	\$ 1,636	\$ 1,405	\$ 1,254	\$16,540	\$14,167	\$12,144

特許情報

430

新製品およびサービスに対する投資を増やし続けた結果、キャタピラー社が取得した特許件数は4年連続で増加しました。2008年には、世界各地のキャタピラー社が取得した430件を超える特許に600人以上の従業員が名を連ねました。

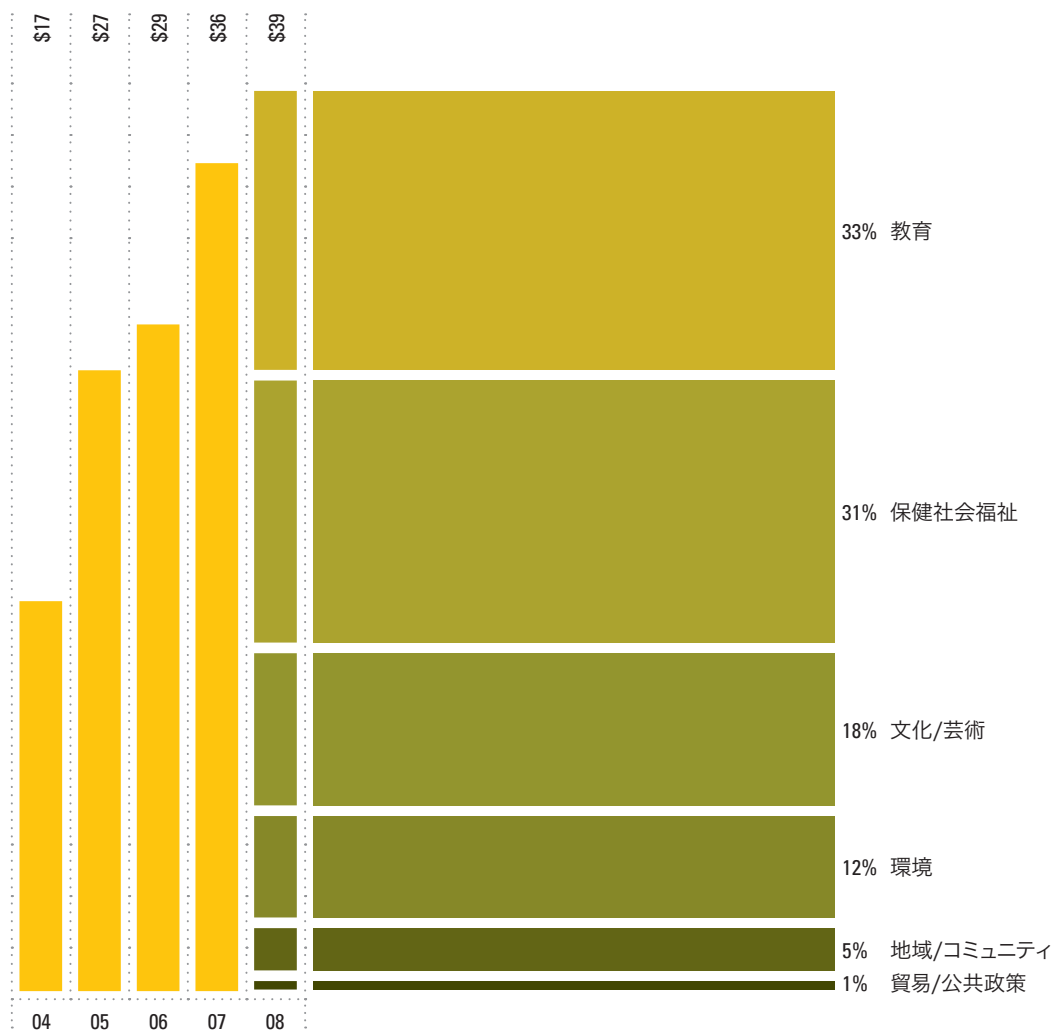
米国からの輸出額

(単位: 100万ドル)

カナダ	\$2,172
ヨーロッパ・アフリカ・中東	\$6,568
アジア太平洋	\$3,834
中南米	\$3,577

法人寄付

(単位: 100万ドル)





2008年 取締役会

(2008年12月31日現在)

W. Frank Blount 70

Jl Ventures, Inc.の会長兼CEO (ベンチャー・キャピタル) その他の取締役職: Alcatel-Lucent S.A., Entergy Corporation, KBR, Inc. Blount氏は1995年から当社の取締役に就任。

John R. Brazil博士 63

トリニティ大学(テキサス州サンアントニオ)学長 Brazil博士は1998年から当社の取締役に就任。

Daniel M. Dickinson 47

Thayer | Hidden Creekのマネジング・パートナー (非公開株式投資)。その他取締役職: BFI Canada Ltd. Dickinson氏は2006年から当社の取締役に就任。

John T. Dillon 70

International Paper(製紙/林産物)の前会長兼CEO。Dillon氏はEvercore Capital Partners(アドバイザー/投資会社)の副会長および投資活動/非公開株式業務の上級マネジング・ディレクター

就任。その他の取締役職: E.I. du Pont de Nemours and Company, Kellogg Co., Vertis Inc. Dillon氏は1997年から当社の取締役に就任。

Eugene V. Fife 68

Vawter Capital LLC(民間投資)の主任管理者。Fife氏は、2005年4月~11月にEclipsys Corporation(医療情報サービス)の暫定CEO兼プレジデントに就任。現在Eclipsys Corporationの非常勤会長に就任。Fife氏は2002年から当社の取締役に就任。

Gail D. Fosler 61

The Conference Board(調査/ビジネス・メンバーシップ)のプレジデント、チーフエコノミスト、理事。前職は、The Conference Boardのエグゼクティブ・バイス・プレジデント、シニア・バイス・プレジデント、およびチーフ・エコノミスト。他の取締役職: Baxter International Inc. Fosler氏は2003年から当社の取締役に就任。

Juan Gallardo 61

Grupo Embotelladoras Unidas S.A. de C.V. (ボトリング)の会長。Home Mart de Mexico, S.A. de C.V. (小売業)の前副会長、Grupo Azucarero

Mexico, S.A. de C.V. (製糖所)の前会長、Mexico Fund Inc. (投資信託)の前会長。その他の取締役職: Grupo Mexico S.A. de C.V., Lafarge S.A. Gallardo氏は1998年から当社の取締役に就任。

David R. Goode 68

Norfolk Southern Corporation(陸上輸送を主体とした持株会社)の前会長、プレジデント、CEO。他の取締役職: Delta Air Lines, Inc., Texas Instruments Incorporated. Goode氏は1993年から当社の取締役に就任。

Peter A. Magowan 67

San Francisco Giants(メジャー・リーグ・ベースボール・チーム)の前プレジデント兼マネジング・ジェネラル・パートナー。Magowan氏は1993年から当社の取締役に就任。

William A. Osborn 61

Northern Trust Corporation(複数銀行持株会社)およびThe Northern Trust Company(銀行)の会長、前CEO。他の取締役職: Abbott Laboratories. Osborn氏は2000年から当社の取締役に就任。

James W. Owens 63

キャタピラー社(機械装置類、エンジンおよび金融商品)の会長兼CEO。前職は、キャタピラー社の副会長兼グループ・プレジデント。その他の取締役職: Alcoa Inc., International Business Machines Corporation. Owens氏は2004年から当社の取締役に就任。

Charles D. Powell 67

Capital Generation Partners(アセット/インベストメント・マネジメント、LVMH Services Limited(高級ブランド製品)、Magna Holdings(不動産投資)の会長。前職は、Sagitta Asset Management Limited(アセット・マネジメント)の会長。その他の取締役職: Hongkong Land Holdings Limited, LVMH Moët-Hennessy Louis Vuitton, Mandarin Oriental International Ltd., Northern Trust Global Services Limited, Textron Corporation, Schindler Holding Ltd., Yell Group plc. Lord Powell氏は2001年から当社の取締役に就任。

Edward B. Rust, Jr. 58

State Farm Mutual Automobile Insurance Company(保険)の会長、プ

レジデント、CEO。また、State Farm Fire and Casualty Company, State Farm Life Insurance CompanyおよびState Farmその他の主要なアフィリエイトのプレジデント兼CEO、State Farm Mutual Fund TrustおよびState Farm Variable Product Trustの理事兼プレジデント。その他の取締役職: Helmerich & Payne, Inc., The McGraw-Hill Companies, Inc. Rust氏は2003年から当社の取締役に就任。

Joshua I. Smith 68

Coaching Group, LLC(マネジメント・コンサルティング)の会長およびマネジング・パートナー。その他の取締役職: Comprehensive Care Corporation, Federal Express Corporation, The Allstate Corporation. Smith氏は1993年から当社の取締役に就任。

委員会のメンバーと役員

(2008年12月31日現在)

オーディット委員会

Eugene V. Fife (委員長)

John R. Brazil

John T. Dillon

William A. Osborn

コンペンセーション委員会

David R. Goode (委員長)

Daniel M. Dickinson

Edward B. Rust, Jr.

ガバナンス委員会

W. Frank Blount (委員長)

Gail D. Fosler

Peter A. Magowan

パブリックポリシー委員会

Charles D. Powell (委員長)

Juan Gallardo

Joshua I. Smith

会長兼最高経営責任者

James W. Owens

グループ・プレジデント

Richard P. Lavin

Stuart L. Levenick

Douglas R. Oberhelman

Edward J. Rapp

Gerard R. Vittecoq

Steven H. Wunning

バイス・プレジデント

Kent M. Adams ファイナンス商品

William P. Ainsworth Progress Rail Services

Ali M. Bahaj キャタピラー・ジャパン

Sidney C. Banwart ヒューマンサービス

Michael J. Baunton (2009年5月に退職予定) ヨーロッパ、アフリカ、中東地域の業務運営

Rodney C. Beeler マーケティングおよび製品サポートの中核研究機関

Mary H. Bell 建設用製品

Thomas J. Bluth 土木工用製品

James B. Buda 法務

David B. Burritt グローバル財務/戦略サービス

Richard J. Case 船舶/火力発電用製品

Robert B. Charter アジア太平洋地域

Christopher C. Curfman 鉱業用製品

Paolo Fellin ヨーロッパ、アフリカ、中東地域

Steven L. Fisher リマン

Gregory S. Folley コア・コンポーネント

Thomas A. Gales (2009年12月に退職予定) 北米/中南米地域のサービス

Stephen A. Gosselin Solar Turbines Incorporated

Hans Haefeli アドバンスド・システム

John S. Heller グローバル情報サービス

Gwenne A. Henricks 産業用電力システム

Stephen P. Larson ロジスティクス

Daniel M. Murphy グローバル購買

James J. Parker 北米/中南米地域のサービス

Mark R. Pflederer エレクトロニクス/コネクティッドワークサイト

William J. Rohner 電力関連

Cristiano V. Schena ヨーロッパ、アフリカ、中東地域の業務運営

William F. Springer 採石/特殊産業

Gary A. Stampanato 掘削用製品

Gary A. Stroup 大規模電力システム

Tana L. Utley 製品開発の中核研究機関

James D. Waters 生産の中核研究機関

Robert T. Williams 北米/中南米地域の業務運営

Jiming Zhu キャタピラー・チャイナ

ジェネラルカウンシル/セクレタリー

James B. Buda

最高財務責任者

David B. Burritt

最高人事責任者

Sidney C. Banwart

最高情報責任者

John S. Heller

最高技術責任者

Tana L. Utley

会計監査

Bradley M. Halverson

経理

Kevin E. Colgan

最高倫理/コンプライアンス責任者

Edward J. Scott

最高会計責任者

Jananne A. Copeland

経理補佐

Robin D. Beran

アシスタントセクレタリー

Tinkie E. Demmin

Laurie J. Huxtable

新バイス・プレジデント

(2009年1月1日就任)



Robert B. Charter



Gregory S. Folley



Jiming Zhu

株主補足情報

株主向けサービス

登録されている株主のお問合せ先は以下のとおりです。

証券代行会社

BNY Mellon Shareowner Services
P.O. Box 358015
Pittsburgh, PA 15252-8015
電話番号: (866) 203-6622 (米国およびカナダ)
(201) 680-6578 (米国およびカナダ以外)
難聴者向け電話番号: (800) 231-5469
(米国およびカナダ)
(201) 680-6610 (米国およびカナダ以外)
インターネット: www.bnymellon.com/shareowner/isd

Caterpillar Assistant Secretary

Laurie J. Huxtable
Caterpillar Inc.
100 N.E. Adams Street
Peoria, IL 61629-7310
電話番号: (309) 675-4619
Fax: (309) 675-6620
電子メール:
catshareservices@cat.com

市中の金融商品取引業者を通じて保有した株

市中の金融商品取引業者を通じて株を保有している株主は、銀行または株式仲買人にお問い合わせください。

株式購入計画

既存の株主およびその他の投資家は、当社の証券代行会社が後援および管理している投資者サービス・プログラムを通じて普通株を直接購入することができます。既存の株主は、上記連絡先に問い合わせて、当社の証券代行会社が提供しているプログラムに関する詳細情報を入手できます。株主以外は、次の番号に問い合わせてプログラムに関する資料を要請できます: (866) 353-7849。投資者サービス・プログラムの資料は、証券代行会社のWebサイトまたは次のページのリンクからオンラインで入手できます。 www.cat.com/dspp

投資家向け広報

機関アナリスト、ポートフォリオ・マネージャ、および金融機関の担当者の方で、当社に関する追加情報が必要な場合は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

投資家向け広報のディレクタ

Mike DeWalt
Caterpillar Inc.
100 N.E. Adams Street
Peoria, IL 61629-5310
電話番号: (309) 675-4549
Fax: (309) 675-4457
電子メール:
catir@cat.com
インターネット: www.cat.com/investor

普通株 (NYSE: CAT)

上場情報

キャタピラー社の普通株は、米国ニューヨーク証券取引所およびシカゴ証券取引所、ベルギー、フランス、ドイツ、イギリス、スイスの証券取引所に上場しています。

法令の順守

2008年において、キャタピラー社はニューヨーク証券取引所の規則に従って年次CEO証明を提出し、2002年のサーベンス・オクスリー法のセクション302および906に従ってCEO/CFO証明を提出しました。これらの証明書は、該当する会計年度の当社のForm 10-Kに公開資料として含まれています。

値幅

株取り引きの主要市場であるニューヨーク証券取引所におけるキャタピラー社の普通株の四半期の値幅は以下のとおりでした。

四半期	2008		2007	
	最高	最低	最高	最低
第1	\$78.63	\$59.60	\$68.43	\$57.98
第2	\$85.96	\$72.56	\$82.89	\$65.86
第3	\$75.87	\$58.11	\$87.00	\$70.59
第4	\$59.03	\$31.95	\$82.74	\$67.00

株主数

年末時点における合計登録株主数は39,578名でした(2007年末は39,061名)。当社の発行株は、約60%が証券会社と銀行、32%が個人、8%が従業員持株制度によって従業員が保有しています。

年末時点におけるキャタピラー社の税制適格確定拠出型退職年金制度の保有株数は40,114,225株で、これには2008年中に取得した10,108,741株が含まれます。米国以外の従業員持株制度の保有株数は4,909,252株増加し、これには2008年中に取得した965,309株が含まれます。

会社情報

最新情報

当社の情報ホットライン (800) 228-7717 (米国およびカナダ) または (858) 244-2080 (米国およびカナダ以外) にお問い合わせください。企業出版物の郵送を要請したり、キャタピラー社の最新の財務結果および現在の展望について問い合わせたり、結果のコピーのファックス送信または郵送を要請することができます。

www.cat.com/materialsrequest にアクセスすると、オンラインで資料の請求、表示またはダウンロードを実行したり、電子メール通知の受信登録を行うことができます。

過去の情報

www.cat.com/historical では、オンラインで表示やダウンロードが可能です。

年次総会

年次株主総会は、2009年6月10日(水) 午後1:30 (中部標準時) にイリノイ州シカゴのNorthern Trust Buildingで開催されます。委任状は、2009年5月1日頃に株主のもとに送付されます。

インターネット

ホームページ: www.cat.com
当社のWebサイトに掲載されている情報は、本ドキュメントに参照情報として引用されていません。

クレジット

制作者
Caterpillar Corporate Public Affairs

デザイン
VSA Partners, Inc.

写真
Anders Thomsen, Pon Equipment
Caterpillar Television & Electronic Media Solutions
Gianluca Franchini, Photo Service
Mitch Colgan, Colgan Photographic
OAO Gazprom
Victor Molina, Solar Turbines
Stig Stasig

商標情報

CAT、CATERPILLAR、それらの各ロゴ、「TODAY'S WORK. TOMORROW'S WORLD.」、「キャタピラーイエロー」およびパワー・エッジのトレード・ドレスは、ここに使用されている企業および製品と同様に、キャタピラー社の商標であり、許可なく使用することはできません。MaKは、Caterpillar Motoren GmbH & Co. KGの商標であり、許可なく使用することはできません。PROGRESS RAIL SERVICESおよびそのデザインは、Progress Rail Services Corporationの商標であり、許可なく使用することはできません。SOLARは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Solar Turbines Incorporatedの商標であり、許可なく使用することはできません。PERKINS、「正方形と円」のデザイン、および「Perkinsブルー」は、Perkins Holdings Limitedの商標であり、許可なく使用することはできません。FG WILSONおよび「地球儀」のデザインは、FG WILSON (Engineering) Limitedの商標であり、許可なく使用することはできません。

免責事項

この報告書に記載されている内容には、将来の出来事および期待に基づく将来予想に関する記述が含まれています。これには、既知または未知の要因が関係し、キャタピラー社の実際の業績と将来予想に関する記述に明示的または暗示的に表現されている内容との間に相違が生じることがあります。この文章で使用される「期待する」「予想する」「意図する」「予定する」「思われる」「模索する」「将来～でしょう」またはその他の同様の語句は、通常、将来予想に関する記述を表しています。会社の実際の業績は、次に示すさまざまな要因および不確定な要素により、そのような将来予想に関する明示的または暗示的に説明されているものとは実質的に異なる可能性があります。経済状態、政治状態、競合状態の変化、会社の製品、およびサービスに対する市場の支持、法律、規則、および税率の変化、その他の一般的な経済、ビジネス、および財務状態。これらの各要因については、2009年2月20日にSecurities and Exchange Commission (米国証券取引委員会)に提出したForm 10-Kの年次報告書に詳細が記載されています。キャタピラー社は将来予想に関する記述を更新する義務を負わないものとします。

© 2009 Caterpillar
All Rights Reserved
デラウェア州の法人組織
機会均等雇用者

WWW.CAT.COM

Peoria, IL 61629
(309) 675-1000
YECX0021